

学報

2017 年 3 月 Vol. 715



農林水産省東海農政局と連携協定を締結

工学部生 160 名が県内企業での実習の成果発表を実施

～県と共同の産学官連携人材育成・定着プロジェクト～	0 1
フォーラム『女性が輝く岐阜』に向けての大学の役割』を開催	0 2
シンポジウム『学校管理職の養成と教職大学院の役割』を開催	0 3
農林水産省東海農政局と連携協定を締結	0 4
岩田弘敏名誉教授へ岐阜県知事から感謝状が授与	0 5
教育学部 美術教育講座「第 6 5 回卒業・修了制作展/第 1 0 回在学生作品展」を開催	0 6
サテライトキャンパスで「ベトナム岐阜留学生ネットワーク交流会」を開催	0 7
連合獣医学研究科 公開講座「医療と獣医療を脅かす薬剤耐性菌の広がり」と対策」を開催	0 9
仲澤 和馬 教授（教育学部及び工学研究科所属）の研究論文が、日本物理学会 第 22 回論文賞受賞	1 0
平成 2 8 年度第 1 0 回学長記者会見を実施	1 1
連合獣医学研究科 第 8 回ジョイントシンポジウムに参加	1 2
岐阜大学基金「バロー・V ドラッグ海外研修奨学金助成事業」平成 2 7 年度派遣学生による報告会を開催	1 3
清流の国 輝くギフジョ 支援プロジェクト 2016 年度連携型共同研究成果報告会を開催	1 4
叙位・叙勲	1 5
表彰受賞者	1 6
産官学連携の実施状況	1 7
メディア掲載一覧	1 8
諸会議	2 4
主要日誌	2 6
人事異動（学内限定）	2 7

工学部生 160 名が県内企業での実習の成果発表を実施
～県と共同の産学金官連携人材育成・定着プロジェクト～

2月2日（木）、岐阜市のグランヴェール岐山において、岐阜県産学金官連携人材育成・定着プロジェクトの一環として、岐阜大学生の実習成果発表会が開催された。

岐阜県では、産業界、大学、金融機関、県が連携して、県内企業の高度技術者等の確保・育成及び定着を支援し、地域経済の活性化を図るため「産学金官連携人材育成・定着プロジェクト」を推進している。そして、このプロジェクトの一環として、工学部の授業科目「機械工学創造演習」において、工学部機械工学科 160 名（3 年生全員）がグループごとに県内企業による半年間の講義や実習に参加し、このたび、口頭発表及びポスター発表による成果発表が行われた。

学生からは「岐阜県内企業の魅力を肌で感じる事ができた」や「課題解決をテーマとした実習に参加でき、社会で働くイメージが掴めた」といった振り返りがあった。



口頭発表の様子



ポスター発表の様子



学生から説明を受ける森脇学長

フォーラム『女性が輝く岐阜』に向けての大学の役割」を開催

本学、岐阜薬科大、岐阜女子大、アピ株式会社の 4 機関で取り組む文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」の一環として、2月2日（木）、フォーラム『女性が輝く岐阜』に向けての大学の役割」が開催された。

連携 4 機関では様々な催事を開催しているが、「フォーラム」は、様々な事業形態を基盤とする各機関が、それぞれの観点から同一の主題を議論する場と位置づけられている。

今回は、基調講演として岩手大 理事（復興・地域創生・男女共同参画担当）・副学長の菅原 悦子氏から「地域創生に向けての女性の活躍と大学の役割 ―岩手大学の取り組みから―」と題した講演があった。岩手大学での女性限定公募の取り組みや、学内保育所設置計画の現状、産前・産後休暇を取る女性教職員のための代替要員制度を更に利用しやすくした次世代育成支援職員制度等について、また、地域に根ざした取り組みとして、三陸復興・地域創生推進機構の活動などの紹介があった。

その後、同事業の一環として実施されている「連携型共同研究助成制度」に採択されている 12 の研究課題の中から、「プロポリス二次抽出物の動物用包帯への利用に関する研究」の紹介、また、本学地域協学センター 益川センター長による COC、COC+事業の取り組み紹介と、本事業との連携についての講演があった。



講演する岩手大学 菅原 理事・副学長

シンポジウム『学校管理職の養成と教職大学院の役割』を開催

2月7日（火）、独立行政法人教員研修センター「平成28年度教員の資質向上のための研修プログラム開発事業」の一環として、シンポジウム『学校管理職の養成と教職大学院の役割』を開催した。全国の教職大学院をはじめ、県内外の教育委員会、学校関係者、学生、保護者ら約100名の出席があった。

はじめに、森脇学長から挨拶があり、その後、第一部の事業報告として「教職大学院と教育委員会の協働による学校管理職養成のシステムとコンテンツの開発」について、同大教職大学院教員より報告があった。

続いて、第二部として、岐阜県教育委員会の水川和彦 義務教育総括監から、「岐阜県における学校管理職養成」と題した基調報告があった。

その後、第三部として、日本教職大学院協会専門委員会教育委員会等連携委員会委員の篠原清昭 教授、大野裕己 兵庫教育大学教授、末松裕基 東京学芸大学講師から研究報告「世界の学校管理職養成」があった。

最後の第四部では、本学の篠原教授のコーディネートにより、「学校管理職の養成と教職大学院の役割」をテーマにパネルディスカッションが行われ、パネリストとして大江耕太郎 文部科学省初等中等教育局教職員課課長補佐、高岡信也 独立行政法人教育研修センター理事長、加治佐哲也 独立行政法人国立高等専門学校機構監事、水川義務教育総括監の5名による活発な議論が交わされた。

学校管理職養成を進めていくうえで、本シンポジウムは非常に良い機会となった。



報告に聴き入る参加者



活発な議論がなされたパネルディスカッション



進行を務めた篠原教授

農林水産省東海農政局と連携協定を締結

本学と農林水産省東海農政局は、2月7日（火）、人材育成や農村振興に関する連携協定を締結した。

本学と東海農政局は、既にいくつかの取り組みで連携をとっていたが、大学全体での包括的な連携を一層強めていくことを目的として、このたび連携協定を締結した。

この日に行われた協定署名式では、田辺東海農政局長より「岐阜大学との連携を強め、より多彩な分野での取り組みに活かしていきたい」と挨拶があり、森脇学長は「既にある取り組みをベースにしながら、より包括的な連携をとっていきたい」と語った。

包括協定の署名が行われた後には、応用生物科学部と東海農政局農村振興部との間で、個別協定の署名が行われた。

今後本学と東海農政局は、より緊密な協力関係を築き、持続的・発展的に連携を深めていくこととしている。



包括協定に署名し、握手を交わす
森脇学長（右）と田辺東海農政局長



個別協定に署名し、握手を交わす
福井応用生物科学部長（右）丹羽農村振興部長

岩田弘敏名誉教授へ岐阜県知事から感謝状が授与

名誉教授である岩田弘敏先生（医学部・衛生学講座）へ、2月13日（月）、岐阜県知事からの感謝状が授与された。

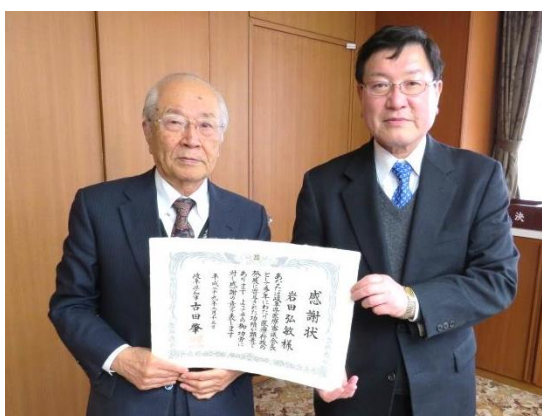
今回の授与は、岩田名誉教授が24年間の長きにわたって、岐阜県医療審議会の会長として医療行政の発展に寄与した功績が顕著であったことについて、感謝の意が表されたもの。

このことについて、2月14日（火）には、森脇学長との懇談が行われた。

岩田名誉教授が医学部（衛生学講座）の教授として活躍されていたとき、森脇学長も医学部で教育・研究・臨床にまい進していたこともあり、懐かしい思い出話とともに、和やかな懇談となった。



懇談の様子



岩田弘敏名誉教授（左）と森脇学長



感謝状

教育学部 美術教育講座「第65回卒業・修了制作展/第10回在学生作品展」を開催

将来ビジョンにおいて「教員養成課程の機能強化」を掲げており、県内外の学校教員を毎年多く輩出している。

その成果発表の場として、美術教育講座では、2月14日（火）～2月19日（日）、岐阜県美術館において「教育学部美術教育講座第65回卒業・修了制作展・第10回在学生作品展」を開催した。

本展では、卒業生及び修了生14名と在学生等34名が、大学で培った技術や知識を注ぎ込んで制作した絵画・彫塑・デザイン・工芸の分野の作品を展示しました。

また、今年度の特別企画として、岐阜県美術館長・東京芸術大学教授の日比野克彦氏をお招きし、卒業修了制作の作品を中心に作品講評会を実施した。

開催期間中には多くの方に足を運んでいただき、本学の教育成果を発信する良い機会となった。



日比野克彦氏による作品講評会の様子



学生が作品紹介や会場案内を行いました

サテライトキャンパスで「ベトナム岐阜留学生ネットワーク交流会」を開催

2月15日（水）、サテライトキャンパスにおいて、岐阜・ベトナム友好協会（森脇学長が会長）と岐阜県が共催で、ベトナム岐阜留学生ネットワーク交流会を開催された。

この会は、岐阜県内のベトナム人学生とベトナムに進出する県内企業にマッチングの機会を提供とすることを目的として開催された、県内のベトナム人学生及び卒業生18名（うち本学の在学学生9名、卒業生3名）及び県内企業等29団体の参加があった。

当日は、はじめに、岐阜県商工労働部観光国際局国際課 原 正憲課長と、本学の鈴木 文昭理事・副学長（国際・広報担当）が挨拶し、続いて参加者らはグループに分かれ、留学生が自身の所属大学や研究内容を、企業関係者が事業内容などを説明し、お互いの理解を深めた。中には自社製品等を持参した企業もあり、留学生達はそれを実際に手に取りながら、熱心に企業関係者の説明に耳を傾けていた。

その後、昼食を交えての交流会も行われ、和やかな雰囲気の中、企業関係者と留学生らが積極的に交流を図った。

参加した学生からは、「様々な企業の方と話せて良かった」「就職活動を前にして、企業の情報収集に役立った」等の感想が寄せられた。



自己紹介を行う学生



記念撮影

連合獣医学研究科 公開講座「医療と獣医療を脅かす薬剤耐性菌の広がりと対策」を開催

連合獣医学研究科は、2月16日（木）、サテライトキャンパスにおいて、市民公開講座「医療と獣医療を脅かす薬剤耐性菌の広がりと対策」を開催し、岐阜県医師会、岐阜県獣医師会、岐阜県関係者を含む約40名の参加があった。

研究科では、獣医学研究における最新の話題をテーマとして、市民及び地域の医療・獣医療の関係者に情報を提供し、地域の方々と率直な意見交換を行うことを目的に、年1回公開講座を開催している。

講座当日は、元国立感染症研究所所長・渡邊治雄氏による「薬剤耐性菌の現状と取り組み」、大阪府立公衆衛生研究所所長・山本容正氏による「アジアにおける薬剤耐性菌調査から見える日本の課題」、連合獣医学研究科浅井 鉄夫教授による「獣医療分野における薬剤耐性菌の制御に向けて」の講演の後、総合討論が行われた。

総合討論では、多数の参加者から、医療・獣医療現場における抗菌剤使用に関する問題点や苦勞、今後の対策などについて、活発な質疑応答があり、市民及び地域の医療・獣医療関係者の方々との交流を図る有意義な機会となった。



総合討論の様子

仲澤 和馬 教授（教育学部及び工学研究科所属）の研究論文が、日本物理学会 第 22 回論文賞受賞

仲澤 和馬 教授（教育学部及び工学研究科所属）の研究論文が、日本物理学会 第 22 回論文賞を受賞した。（平成 29 年 2 月 18 日付け）一般社団法人日本物理学会は、国内外の物理学研究者・教育者・技術者約 17,000 人を擁する組織。

この賞は、独創的な論文により物理学に重要な貢献をした功績を称えるために日本物理学会が授与しているもので、表彰件数は毎年 5 件以内、該当する論文がない場合には表彰は行わないこととされている。

仲澤教授は 2015 年に、世界初のグザイ原子核の存在を示唆した”木曾イベント”を報告した論文「The first evidence of a deeply bound state of $\Xi^- - ^{14}\text{N}$ system」を発表した。

この論文が上記の内容に該当すると評価され、このたびの受賞に至った。

研究内容については、大学広報誌「岐大のいぶき No.31」に紹介している。



平成28年度第10回学長記者会見を実施

2月20日（月）に、平成28年度第10回学長記者会見を実施した。

今回の会見では、まず森脇学長から「岐阜大学スマート金型開発拠点整備事業」について、大学の将来ビジョンと関連させながら概要を説明した。

続いて、王副学長（産官学連携担当）から、同事業について詳細を説明した。

生産年齢人口減少社会において、地域経済の規模を維持するためには、高効率な生産システムが求められている。東海地方は、世界有数の自動車産業の集積地であり、岐阜地域は金型等のサポーターインダストリーが盛んで、本学は、国内有数の研究環境を整備し、金型分野をけん引している。

「岐阜大学スマート金型開発拠点整備事業」では、スマート金型を用いたスマート生産システムを世界に先駆けて事業化し、地域製造業の競争力を格段に向上させることを目指している。



森脇学長による説明



王副学長による説明

連合獣医学研究科 第8回ジョイントシンポジウムに参加

2月20日(月)台湾の国立中興大学にて第8回ジョイントシンポジウム「The 8th Joint Symposium of Veterinary Research among Universities of Veterinary Medicine in East Asia」が開催された。今回のシンポジウムには、日本から本学連合獣医学研究科(岐阜大学, 帯広畜産大学, 東京農工大学, JRA 競走馬総合研究所, 国立感染症研究所), 山口大学連合獣医学研究科(鳥取大学, 山口大学, 鹿児島大学), 東京大学, 麻布大学が参加した。

ジョイントシンポジウムでは, **Keynote Lecture** (獣医学の研究発表), **Session** (学生による発表) が行われ, 積極的な情報交換, 意見交換がされました。本学連合獣医学研究科からは8名の学生が口頭発表を行うなど, 若手研究者育成の一環として, またアジア圏の獣医学研究交流の場として, 有意義なシンポジウムとなった。



各参加大学の研究科長



Sessionの様子

岐阜大学基金「バロー・Vドラッグ海外研修奨学金助成事業」平成27年度派遣学生による報告会を開催

岐阜大学基金の新たな奨学金として、昨年度（平成27年度）「バロー・Vドラッグ海外研修奨学金助成事業」を創設した。本奨学金は、(株)バローホールディングス・中部薬品(株)からのご寄附により創設されたもので、本学の大学院生が海外の大学、研究機関及びこれに準ずる機関における単位修得や専門の研究を行うことを支援することを目的としている。

2月21日（火）には、本奨学金を受け初めて派遣された、工学研究科博士前期課程2年の長瀬 春奈さんと紀平 一真さんの2名が、(株)バローホールディングスにおいて成果報告を行った。

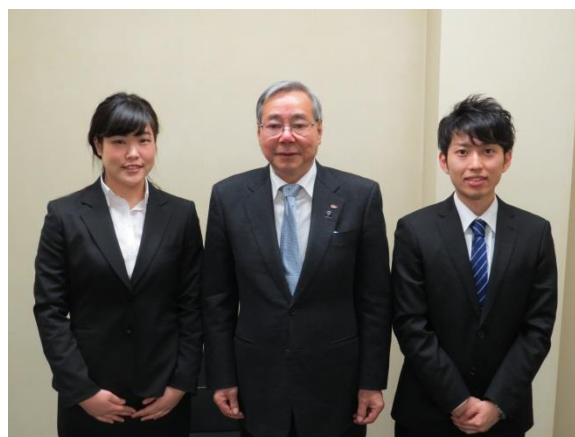
長瀬さんは、米国国立衛生研究所（NIH）及び米国国立心肺血液研究所（NHLBI）へ約12ヶ月間留学し、「特定刺激で活性が誘起されるRNA分子の開発」をテーマに研究を行った。報告会では、「今までの人生の中でも最も密度の濃い12ヶ月間を過ごせた。今回の学びを活かし、春からは連合創薬医療情報研究科で更に研究に取り組む」と語った。

紀平さんは、英国インペリアルカレッジロンドン及びドイツ Zentrum fur Sonnenenergie und Wasserstoff-Forschung（ZSW：太陽エネルギー・水素研究センター）へ約2ヶ月間留学し、「ナノグラフェン構造に対するタイドバイディングモデルと再帰的グリーン関数法の研究」をテーマに研究を行った。報告会では、「研究のみならず、コミュニケーション能力も磨くことができた」と語った。

岐阜大学基金では、今後も学生の様々な挑戦をサポートする取組を続けていく。



報告の様子



（左から）長瀬さん、
(株)バローホールディングス代表取締役会長
兼社長 田代正美氏、紀平さん

清流の国 輝くギフジョ 支援プロジェクト 2016 年度連携型共同研究成果報告会を開催

2 月 23 日（木），文科省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）：清流の国 輝くギフジョ 支援プロジェクト」の「連携型共同研究助成制度」に今年度採択された 12 課題の成果報告会を開催した。

本事業は，本学，岐阜薬科大，岐阜女子大，アピ株式会社の 4 機関で 2015 年以降実施しているもので，「連携型共同研究助成制度」とは，連携 4 機関の内のひとつに所属する女性研究者が，他の連携機関に所属する女性研究者と行う共同研究（少なくとも 1 名の女性が参加すれば，同機関所属の男性研究者も共同研究者となることができる）に助成を行う制度である。

成果報告は医・薬学系研究 5 課題，人文・社会学系研究 3 課題，食品科学系研究 4 課題の 3 つのグループに分けて行われた。

最後に，森脇学長から総評として「自然科学分野のみならず，人文・社会科学系の研究についても充実した内容であることを感じた。岐阜地区に根ざした研究であることも引き続き意識し，今後の成果に一層期待したい。」との言葉があった。



会場の様子

叙位・叙勲

元本学職員に対し、次のとおり叙位・叙勲があった。

故 名誉教授（元応用生物科学部教授） 小 森 成 一 氏
従四位 瑞宝小綬章 （平成29年2月1日）

表彰受賞者

The 23rd International Workshop on Frontiers of Computer Vision 2017 Best Paper Award

受賞者：加藤 邦人 工学部准教授

業績名：Parts Segmentation on Aircraft using Encoder-Decoder CNN

受賞日：平成 29 年 2 月 3 日

産官学連携の実施状況

○共同研究

(平成29年2月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
医学系研究科	大沢 匡毅	サントリーウエルネス(株)
医学部附属病院	折居 建治	(株)レクメド
医学部附属病院	清島 満	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス(株)
工学部	井上 吉弘	(一財)コジマ財団
工学部	瀬瀬 守	(株)白川園本舗
工学部	杉浦 聡志	大日コンサルタント(株)
工学部	高橋 紳矢	中部美化企業(株)
工学部	仲井 朝美	キャノン(株)
工学部	吉田 豊和	アルプス薬品工業(株)
工学部	吉田 弘樹	宇宙航空研究開発機構
応用生物科学部	落合 正樹	森下仁丹(株)
応用生物科学部	清水 将文	イビデン(株)

○受託研究

(平成29年2月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
医学部附属病院	吉田 和弘	(公財)がん集学的治療研究財団
工学部	毛利 哲也	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
応用生物科学部	柳井 徳磨	小野薬品工業(株)

メディア掲載一覧

○新聞

(平成29年2月分)

掲載日	新聞名	内容
2月1日	岐阜	岐阜大病院「見える」一冊 診療内容や特徴 医師ら 150 人執筆 「安心して受診を」 ～医学部附属病院 小倉真治 病院長～
2月1日	岐阜	輝く功績 第 67 回岐阜新聞大賞受賞者 学術部門 研究力で教育 を国際化 ～鈴木文昭 理事・副学長～
2月2日	岐阜	◎夕閑帳：日本舞踊は五感健康法 ～岩田弘敏 名誉教授～
2月2日	毎日	岐阜大志願倍率5.3倍 国公立大一般入試出願状況
2月2日	中日	岐阜大学病院がん患者サロン／2月 ～医学部附属病院～
2月2日	岐阜	県が「食品科学研」整備 岐阜大学ない 地域食材を研究へ 新年 度着手
2月2日	中日	学生さん 甘～い"単位"打売ってるよ 焼き印入りどら焼き 岐阜 大生協あすまで販売 ～生協学生委員 教育学部・2年 三矢厚樹 さん～
2月2日	岐阜	謎解きから新たな世界 小見山岐阜大教授最終講義 マングローブ 林語る ～応用生物科学部 小見山章 教授～
2月2日	岐阜	輝く功績 第 67 回岐阜新聞大賞受賞者 学術部門 色を変える化 合物生成 ～工学部 村井利昭 教授～
2月3日	岐阜	ハリヨの湧水「日本遺産」申請検討を 生態系保全へ計画 住民の 意識高める狙い ～総合情報メディアセンター 篠田成郎 教授～
2月3日	日本経済	岐阜大病院混雑カイゼン トヨタ元幹部 旗振り役 ～医学部附属 病院～
2月3日	岐阜	観光振興、学生の知恵 岐阜大生 羽島市職員らと議論
2月3日	朝日	企業実習の成果 岐阜大生が発表 中小の魅力など ～工学部機械 工学科3年 約160人の学生～
2月3日	中日	「物づくり楽しい」 企業研修成果報告 岐阜大生 ～工学部機械 工学科3年 約160人の学生～
2月3日	岐阜	中小メーカーの強み体感 岐阜大生が現場演習成果発表会 「一か ら作る楽しみがある」 ～工学部機械工学科3年 約160人の学 生～
2月4日	中日	土木技術者育成 名古屋でシンポ 岐大修了生ら登壇 ～修了生 河合浩史さん～
2月4日	読売	揖斐川活性化へ学生拠点 ワサビ特産化など研究 高齢化地区、若 い力に期待 ～Oz 倶楽部セミナーハウス～

2月5日	中日	人口衛星の未来像を説く 岐阜大で高校生向け講座
2月6日	岐阜	◎教えてホームドクター：統合失調症の診断方法 四つのポイント判断 似通った症状の病気と鑑別 ～医学部附属病院 塩入俊樹教授～
2月6日	岐阜	ギフジョ支援研究で成果 柴田岐阜大准教授が発表 ～応用生物科学部 柴田早苗 准教授～
2月7日	岐阜	◎研究室から大学はいま：大白川の原生林まだ"現役" ～流域圏科学研究センター 大塚俊之 教授～
2月7日	岐阜	医療の道へ参考に DMATメンバー 岐阜高で活動紹介 ～高次救命治療センター 吉田隆治さん～
2月8日	中日	就業体験など連携 東海農政局と協定 岐阜大 ～応用生物科学部～
2月8日	岐阜	農業支援へ緊密に連携 岐阜大と東海農政局が協定 ～応用生物科学部～
2月9日	岐阜	◎夕閑帳：アンガーマネジメント ～岩田弘敏 名誉教授～
2月9日	岐阜	岐阜大生がアイデア披露 本巣市民文化ホールの活用策 家族向けイベントなど提案 ～工学部 学生4名～
2月9日	岐阜	がん治療と就労考える 26日岐阜市で学習会 ～医学部附属病院～
2月9日	岐阜	育てた花どうぞ 岐阜特別支援学生 岐阜市役所に贈る
2月11日	朝日	絵画など80点「学校美術館」 江南・宮田小で開催中 ～教育学部 辻 泰秀 教授～
2月11日	中日	理数科での学び 実演交えて発表 各務原高生 ～教育学部 中村 琢 准教授～
2月12日	中日	地方国立大の新戦略 地域担う若者 育てます
2月12日	岐阜	郷土の誇り、晴れやか 岐阜新聞大賞贈呈式 ～人材の育成に努力 鈴木文昭 理事・副学長、挑戦的に取り組む 工学部 村井利昭 教授～
2月12日	日本経済	スペインの大学、来年創立800年 優雅な音色、岐阜で祝う ～森脇久隆 学長～
2月12日	岐阜	ホール包むクラシック 名古屋フィル50周年講演 ～森脇久隆 学長～
2月14日	岐阜	◎研究室から大学はいま：前立腺がん治療選択、熟考を ～医学系研究科・医学部泌尿器科 仲野正博 准教授～
2月14日	中日	◎ファイト：35周年を迎えた岐阜大アメフト部主将 松井英之さん

		(工学部3年) 節目の年 リベンジ誓う
2月14日	岐阜	岐阜大アメフト部35周年 節目祝い「1部定着へ」 ～アメリカンフットボール部「ファントムズ」～
2月15日	中日	二度の水害 写真で紹介 海津市歴史民俗資料館 ～流域圏科学研究センター 児島利治 准教授～
2月15日	岐阜	人口筋肉サポーター開発 膝に装着, 負担緩和 ～工学部 松下光次郎 助教～
2月15日	読売	航空宇宙 参入セミナー 50社に人材確保ノウハウ
2月15日	岐阜	福祉介護事業 大学生が見学 羽島市と各務原市
2月15日	朝日	家畜の獣医師になりませんか 岐大・獣医学生 インターンシップ 必修に
2月16日	岐阜	岐阜大に5840人出願 2次試験確定志願者
2月16日	岐阜	県医療審議会長務め24年間 岩田さんに知事感謝状 ～岩田弘敏 名誉教授～
2月16日	読売	カラスのフン害 神社困惑 岐阜市中心部 金町 ～附属野生動物管理学研究センター 森本萌弥 特任助教～
2月16日	朝日	ベトナム留学生 県内企業と交流 岐阜, 70人が参加 ～大学院1年 グエン・ゴック・タン・タムさん～
2月16日	岐阜	十六銀・岐阜大・中日本高速 地域商材提案法探る
2月16日	読売	ジビエ給食おいしいね 揖斐川 小中学校など20施設 ～附属野生動物管理学研究センター 森部絢嗣 准教授～
2月16日	岐阜	ネットと機器接続「IoT」 導入検討の企業支援 ～岐阜大サテライトキャンパス～
2月16日	岐阜	◎夕閑帳: ノロウイルス感染予防対策 ～岩田弘敏 名誉教授～
2月16日	岐阜	培った技術や感性, 集大成 岐阜大の美術専攻学生作品展 ～美術教育講座・教育学研究科美術領域の卒業・修了制作展と在学生作品展～
2月17日	岐阜	ベトナム留学生, 就職に関心
2月17日	岐阜	学んだ音色 高らかに 岐阜大卒業公演 ～教育学部音楽教育講座 4年生～
2月17日	中日	美術教育学ぶ岐阜大生ら 彫刻など1年の集大成 ～教育学部美術教育講座・教育学研究科美術領域の卒業・修了制作展と在学生作品展～
2月18日	岐阜	地域担い手創出を 清流の国県民会議 人づくり分科会設置へ
2月19日	朝日	納豆で脳卒中の死亡リスク3割現 岐阜大チーム ～医学系研究科

		永田知里 教授～
2月19日	岐阜	25日に医薬品や食品開発研究会 ～連合創薬医療情報研究科～
2月20日	岐阜	◎夕閑帳：スマホの過使用による弊害 ～岩田弘敏 名誉教授～
2月20日	岐阜	アトピー性皮膚炎を「克服」しよう 2月20日は「アレルギーの日」 ～医学系研究科皮膚病態学 清島真理子 教授，加納宏行 准教授～
2月20日	岐阜	◎サンデーコラム："生命の星"の立役者 海洋細菌に寄生するウイルス ～医学系研究科 國貞隆弘 教授～
2月21日	朝日	大学設置巡り「信用失墜」 文科省天下り 仲介役が学長予定
2月21日	朝日	天下り違法 新たに17件 文科省 計27件に
2月21日	日本経済	違法天下り 新たに17件 文科省，職員16人処分検討
2月21日	毎日	天下り 新たに違法17件 文科省中間報告 16職員関与
2月21日	中日	違法天下り 新たに17件 文科省中間報告 職員16人関与
2月21日	中日	前次官 再就職時期を指示 文科省天下り「疑念を防ぐため」
2月21日	岐阜	文科省天下り 岐阜大にも違法あっせん 中間報告 新たに17件確認
2月21日	岐阜	◎研究室から大学はいま：分子の視点で物質を解明へ ～地域科学部地域政策学科 神谷宗明 准教授～
2月21日	岐阜	放射線の飛跡見えた 穂積北中生が装置で観察 ～教育学部理科教育講座 西村 琢 准教授～
2月21日	岐阜	IoT活用，金型開発 岐阜大が拠点施設整備へ
2月22日	中日	揖斐川町に岐阜大拠点 町再生 学生と種まき ～応用生物科学部「Oz 倶楽部セミナーハウス」～
2月22日	中日	岐阜市，AI企業を誘致 新年度予算案 大学との連携支援
2月22日	岐阜	古里の自然 絵画に 岐阜市「如月会」が作品展 ～教育学部美術工芸科卒業生ら6名～
2月22日	毎日	天下り大学以外も 違法あっせん 共済組合や生保
2月22日	日本経済	天下りあっせん様々な形 文科省OB，後任探し
2月22日	中日	文科省天下り「隠蔽マニュアル」 監視委調査で偽装促す
2月22日	読売	経営厳しい大学 国の予算獲得OBに期待
2月22日	毎日	文科省「常勤」格上げ要請
2月22日	朝日	再就職「嶋貫ルート」に集中 人事課職員 取り次ぎ
2月22日	中日	天下り先の団体「事実と違う」反論 文科省報告
2月22日	岐阜	文科省天下り「推薦依頼 違法性ない」 岐阜大など指摘に困惑
2月23日	中日	特性生かし広く活用を 共同学習施設使用で岐阜大生葛藤 ～工学

		部4年 佐藤直樹さん～
2月24日	岐阜	国公立大2次試験 あすから前期日程
2月24日	岐阜	ドローン使い橋を点検 検査時間大幅に短縮
2月24日	中日	岐阜大生ら13人がらくごde女子会 岐阜できょう
2月24日	中日	選挙で落選者に投じられた票 一票の重み 児童に伝える ～教育学部3年生9人～
2月25日	岐阜	岐阜大, 2251人挑む 国公立大2次試験スタート 前期日程
2月25日	中日	SAなどの商品 提案力高めたい 岐大生と企業が交流
2月25日	岐阜	天下り, 職員再調査 文科相「新たな書式で」
2月25日	日本経済	中部の10大学, 倍率3.25倍 医学部, なお狭き門
2月25日	中日	「岐阜とのかけ橋に」 ベトナム人留学生 県内企業と交流
2月25日	岐阜	市民ら救急救命に備え 岐阜市医師会公開講座 心肺蘇生学ぶ ～医学系研究科救急・災害医学分野 小倉真治 教授～
2月25日	岐阜	岐阜大生が選挙教材製作 岐阜市選管と協力, 小6向けにリーフレット ～教育学部学生「県若者の選挙意識を高める会」～
2月26日	岐阜	◎サンデーコラム: 教育の連携は不可欠 幼児期から学童期への移行 ～教育学部 春日晃章 教授～
2月26日	中日	2074人, 岐阜大に挑む 国公立大 2次試験始まる
2月26日	岐阜	夢を胸に 2193人挑戦 岐阜大などで2次試験
2月27日	朝日	落語日本一 京都の学生 「策伝大賞」 ～大学院1年 林 美希さん(高座名・鵜飼家つきみ)～
2月27日	岐阜	世界レベルの研究参加 バロー・V ドラッグ海外研究奨学金 岐阜大院生が報告 ～工学研究科博士前期課程2年 紀平一真さん, 長瀬春奈さん～
2月28日	岐阜	◎研究室から大学はいま: 精神看護の質向上を目指す ～医学部看護学科 大平幸子 准教授～
2月28日	朝日	岐阜大学工学部と県内企業が連携する授業の成果発表会を開催! ～課題解決に挑む現場実習が, 今年度からスタート～

○テレビ・ラジオ・雑誌等

(平成29年2月分)

放送日	番組名	内容
2月7日	岐阜放送 「Station!」 18:15～18:53	岐阜大学・東海農政局協定署名式について 森脇久隆 学長, 福井博一 応用生物科学部長
2月16日	FM わっち 12:41～13:00	「岐阜大学からこんにちは」 林 正子 副学長(多様性人材活力推進担当) 佐野 有希 さん(大学院連合獣医学研究科2年)
2月21日	ZIP-FM 23:00～25:00	「PEEPS!」 同好会「ESD クオリア」のみなさん
2月28日	ZIP-FM 23:00～25:00	「PEEPS!」 学生サークル「グルメ研究会」のみなさん

◇第9回 グローカル推進本部会議

2月2日（水）

1. マギル大学との学術交流協定書について
2. アルバータ大学との学術交流協定書について

◇第557回 役員会

2月2日（木）

（議事）

1. 家庭支援のための経費の支給について
2. 教育職員雇用事前協議について
3. 教育職員雇用申請について
4. 特任教員雇用事前協議について
5. 特任教員雇用申請について
6. 岐阜大学フェロー候補者の推薦について
7. 次期地域協学センター長候補者について
8. 平成28年度教育職員関門評価（案）について
9. 教育職員の選択定年制の実施について
10. 研究推進・社会連携機構 生命の鎖統合研究センターの教員配置について
11. 職員給与規則の一部改正について

◇第10回 授業編成専門委員会

2月6日（月）

（審議事項）

1. 平成29年度非常勤講師採用計画の一部変更について

◇第558回 役員会

2月9日（木）

（議事）

1. 学長特別参与について
2. 教育職員雇用申請について
3. 特任教員雇用事前協議について

◇第10回 部局長・部長会

2月9日（木）

（協議事項）

1. 経営／マネジメント教育部門設置検討ワーキンググループ委員について
2. 職員就業規則等の一部改正について
3. 技術職員の処遇改善等について

◇第559回 役員会

2月16日(木)

(議事)

1. 教育職員雇用事前協議について
2. 教育職員雇用申請について
3. 特任教員雇用事前協議について
4. ポイント外教育職員の配置について
5. 岐阜大学フェロー候補者の推薦について

◇第156回 教育研究評議会

2月16日(木)

(審議事項)

1. 教育学部附属学習協創開発研究センターの設置について
2. 応用生物科学部附属比較がんセンターの廃止について
3. アルバータ大学(カナダ)との大学間学術交流協定書(案)について
4. マギル大学(カナダ)との大学間学術交流協定書(案)について

◇第560回 役員会

2月16日(木)

(議事)

1. アルバータ大学(カナダ)との大学間学術交流協定書(案)について
2. マギル大学(カナダ)との大学間学術交流協定書(案)について

◇第11回 教学委員会

2月21日(火)

(審議事項)

1. 理事(教学担当)表彰について
2. 平成28年度自己点検評価に係る資料等の作成について
3. 学生企業展の開催について
4. イノベーション創出若手人材養成プログラム第7回成果報告会の開催について
5. 平成29年度初年次セミナー(図書館ツアー及び保健管理センターによる講演)の日程について
6. COC+事業合同企業説明会の実施について
7. 次世代地域リーダー育成プログラム概要について
8. 看護学科・看護学専攻FD講演会「自ら学ぶ力を育成する看護教育」の開催について

◇第561回 役員会

2月23日(木)

(議事)

1. 教育職員雇用申請について
2. 特任教員雇用事前協議について
3. 特任教員雇用申請について
4. 教育職員の選択定年制の実施について

主要日誌

月 日	行 事 名
2/ 2	第9回岐阜大学グローバル推進本部会議
2	第557回 役員会
3	教授会(教)
	研究科委員会・教授会(地・工)
	代議委員会・研究科委員会(連獣)
6	第10回授業編成専門委員会
9	第558回 役員会
	第10回 部局長部長会
10	代議委員会・研究科委員会(連農)
15	研究科委員会・教授会(地・教)
	教授会(医)
16	第559回 役員会
	第156回 教育研究評議会
	第560回 役員会
21	第11回 教学委員会
22	教授会(流・留・生)
23	第561回 役員会
28	研究科委員会(連創)